

令和2年度(2020年度) 公立高等学校入学者選抜

学力検査問題

国語

注 意

- 1 検査係員の指示があるまで、問題冊子と解答用紙に手をふれてはいけません。
- 2 問題は【問一】から【問五】まであり、問題冊子の2～9ページに印刷されています。10ページ以降に問題はありません。
- 3 問題冊子とは別に、解答用紙があります。解答は、すべて解答用紙の の中に書き入れなさい。
- 4 解答用紙にマスがある場合は、句読点、カギ括弧(「や」)などもそれぞれ一字と数え、必ず一マスに一字ずつ書きなさい。なお、行の最後のマスには、文字や句読点などを一緒に書かず、句読点などは次の行の最初のマスに書きなさい。
- 5 下書きが必要なときは、問題冊子のあいているところを使いなさい。

【問一】 次の文章Ⅰと文章Ⅱを読んで、下の各問いに答えなさい。

文章Ⅰ

著作権の関係から本文は掲載できません。

- (1) 文章中の~~~~線部のよみがなを、ひらがなで書きなさい。
① 洞察 ② 触 ③ 刺激
④ 統合 ⑤ 衰 ⑥ 影響
- (2) —線部「世界はさらに広がっていきます」は、いくつの単語でできているか。単語数を書きなさい。

- (3) 文章Ⅰの内容として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 読書で想像力や忍耐力という人間の内面を豊かにすることができる。
イ 本を通じて「何を学べばよいか」がわかると、何を知らないのかを知ることができる。
ウ 読書によって知識が増えることは、例えるならフランス料理の食材で和食をつくることである。
エ 本を読むことは、自分なりに思考を深めていくきっかけを与えてくれる。

- (4) 文章Ⅱの内容を次のように説明するとき、**A**、**B**、**C**に当てはまる最も適切な言葉を、文章Ⅱの本文中からそれぞれ指定された字数で抜き出して書きなさい。

A(二字)とは、血肉となるような幅広い知識である。知識は豊富にあるが、総合的に使いこなせない人は単なる「物知り」である。「一方で、「深い人」は、**B**(七字)を把握し、**A**が**C**(二字)や人生にまで生きている人である。深い人になるには読書が適している。読書によって知識を深め、思考を深め、**C**を深められるからである。

- (5) 授業で文章Ⅰと文章Ⅱとを読み比べ、共通する論の展開の工夫と効果について、次のようにまとめた。あとのi、iiに答えなさい。

著作権の関係から本文は掲載できません。

(鎌田浩毅「読まずにすませる読書術」 京大・鎌田流「超」理系的技法)

文章Ⅱ

著作権の関係から本文は掲載できません。

(齋藤孝「読書する人だけがたどり着ける場所」)

最初に話題提示として、学生や一般の方からの質問を受けたという筆者の **D** を述べることで、読者の興味や注意を引いている。さらに、「フランス料理」や「血肉となる」という **E** を用いたり、歴史上の人物に関わる **F** を根拠として挙げたりすることで、説得力をもたせ、筆者の考えをわかりやすくする効果を生み出している。

- i **D** に当てはまる適切な言葉を書きなさい。
 - ii **E**、**F** に当てはまる最も適切な言葉を、次のア～カから一つずつ選び、記号を書きなさい。
- ア 順序 イ 形式 ウ 比喩 エ 反論
- オ 具体例 カ 抽象化

- (6) ——— 線部について、自分の考えを書くことになった。あなたの考えを、次の〈条件1〉～〈条件3〉に従って書きなさい。
- 〈条件1〉思考と人生の二つの言葉を使って書くこと。
 - 〈条件2〉あなたの考えの理由を明確にして書くこと。
 - 〈条件3〉八十字以上百字以内で書くこと。

※次の枠は、下書き用なので、使っても使わなくてもよい。解答は、解答用紙に書きなさい。

180	150	120	
100	70	40	10
90	60	30	

【問二】 園芸委員長の河合さんは、新入生の生徒会説明会で園芸委員会の説明を資料を用いて行うことになった。次は、I 前日までの新入生の様子、II 当日に配付した資料、III 説明と質疑応答の場面である。これらを読んで、下の各問いに答えなさい。

I 前日までの新入生の様子

田中 中学校は、いろいろな委員会があるんだね。どんな活動をしているのかな。横沢
 さんは、どの委員会に入ろうと思っているの。
 横沢 私は小学校の時、花づくり委員会で花壇の手入れをがんばったから、園芸委員会
 に入ろうと思っているけれど、中学校ではその他にも活動をしていることはある
 のかな。

III 説明と質疑応答の場面

【説明】



河合さん 園芸委員会の活動について説明します。最初に、こちらの写真をご覧
 ください。(写真をスクリーンに映す) **A**

これは、私たちが育てている学校花壇の写真です。園芸という言葉を知っていますか。
 園芸というのは、庭などで草花を育てることです。私たちは、「花で学校を美しくしよう」
 という目標を大切にして日々活動をしています。

私たちの学校には三つの花壇と多くのプランターがあります。私たち園芸委員会のおもな活動は二つあります。 **B**

一つ目は、春から秋にかけての活動です。この時期は花が咲いていますので、毎日水やりをして、草を取ります。他にも、時々肥料をあげたり、枯れてしまった花を取ったりと、花壇に花がきれいに咲くようにがんばっています。 **C**

二つ目は、秋から冬の時期の活動です。この苗ポットで(苗ポットを見せる)苗を育てたり、花壇の土を耕したりして、次の季節の花壇の準備をしています。 **D**

活動は、大変なこともあります。花壇がきれいな花でいっぱいになると、うれしい気持ちになります。また、やりがいとして という点もあります。ぜひ

園芸委員会で一緒に活動してみませんか。

II 当日に配付した資料

園芸委員会

〈目標〉

花で学校を
美しくしよう

〈活動内容〉

- ・花壇の手入れ(春～秋)
(水やり・草取りなど)
- ・花壇の準備(秋～冬)
(苗づくり・土づくりなど)

〈やりがい〉

- ・花壇がきれいな花でいっぱいになるうれしさ
- ・花の成長の実感

(1) 河合さんが説明の中で、II 当日に配付した資料の(活動内容)を見るように指示するとき、どこで指示するとよいか。最も適切なものを、説明の **A** ～ **D** から一つ選び、記号を書きなさい。

(2) 説明の中で、 に当てはまる適切な言葉を、II 当日に配付した資料を踏まえて、十字以上十五字以内で書きなさい。

(3) 説明の特徴として適切なものを、次のア～エから二つ選び、記号を書きなさい。

- ア 他の委員会と比較することで、園芸委員会のよさを伝えようと話をしている。
- イ 丁寧な言葉遣いをしたり問いかけたりして、親しみをもてるような話し方をしている。
- ウ 園芸委員会のよさだけでなく、昨年度の課題を具体的に挙げながら話をしている。
- エ 説明することを大まかに伝えた後、具体的な活動を説明している。

【質疑応答】

司会 それでは、園芸委員会の説明に対して、何か質問はありますか。

田中 先ほど、活動で大変なこともあると言っていました。具体的にはどんなことが大変ですか。

河合 忘れずに水をやることや、草がどんどん生えてくるので取ることです。また、花が咲く時期に合わせて、苗を育てていくことです。育てた花を、入学式や卒業式の会場で使うので、間に合うように気をつけて準備しています。

田中 わかりました。ありがとうございました。

司会 他に質問のある人は、いますか。

横沢 私は小学校で花づくり委員会に入っていたので、花壇の手入れをしているという活動は同じだと思いました。中学校の園芸委員会では、他に活動していることはありますか。

河合 育てた花を地域のいろいろな場所に配る活動をしています。

【問三】 次の①～③の——線部の漢字として最も適切なものを、それぞれあとのア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

① 国民のシジ^レを得る。

- 〔ア〕時
- イ 示
- ウ 辞
- エ 持

② 荷物の運搬に手をカ^スす。

- 〔ア〕貸
- イ 兼
- ウ 科
- エ 借

③ 一日センシユウ^ノの思いで待つ。

- 〔ア〕拾
- イ 週
- ウ 秋
- エ 終

(4) 田中さんと横沢さんの質問の意図として、最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 田中さんは河合さんの説明の誤りを指摘するために質問し、横沢さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問している。

イ 田中さんは河合さんの説明の要点を確かめるために質問し、横沢さんは河合さんの説明の内容を確認するために質問している。

ウ 田中さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問し、横沢さんは事前にもっていた疑問を解決するために質問している。

エ 田中さんは説明を聞いて生じた疑問を解決するために質問し、横沢さんは河合さんの説明の誤りを指摘するために質問している。

(5) 横沢さんの質問に対する河合さんの回答を受けて、あなたが河合さんに、さらに詳しく質問をするとしたら、どのような質問をするか。実際に話すように一つ書きなさい。

【問四】 I は、『浮世物語』の一節「牛を売るとして佐奈田にたとへし事」である。II は、I を理解するために、三井さんたちが調べたことをメモ 一〜メモ五にまとめたものである。I と II を読んで、下の各問いに答えなさい。

I

(1) 文章中の~~~~線部の言葉を現代仮名遣いに直して、ひらがなで書きなさい。

- ① いへば ② あらう

(2) ——線部①「ある人」と同じ人物を、||線部ア〜エからすべて選び、記号を書きなさい。

〔ア 売主 イ 佐奈田 ウ 人 エ 其方 〕

(3) ——線部②「買い取る」とあるが、買主が牛を買い取った理由として、最も適切なものを、次のア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

- ア 売主の言葉を聞いて、力が強く丈夫な牛だと思ったから。
イ 自分の目で、実際に牛が田を耕す姿を見て、力が強く丈夫な牛だと思ったから。
ウ 売主の言葉を聞いて、佐奈田が使った牛だと思ったから。
エ 自分の目で、実際に牛が田を耕す姿を見て、佐奈田が使った牛だと思ったから。

著作権の関係から本文は掲載できません。

(4) ——線部③「腹立ちて居る」とあるが、次の□はこの内容について、三井さんたちがグループ内で話し合った様子である。

著作権の関係から本文は掲載できません。

(本文は「新編 日本古典文学全集」による)

II

メモ 一

○「大坂陣」

・ 大阪の陣。江戸時代初期に起こった徳川氏と豊臣氏との戦い。

メモ 二

○「佐奈田」

・ 真田幸村。大阪の陣で豊臣氏側の武将として戦った。

メモ 三

○「犁」

・ 柄が曲がって刃が広いすき。牛馬で引いて田畑を耕す農具。

メモ 四

○「かく」

・ 走る。
・ 引っかける。
・ だます。
・ 付ける。
・ 進撃する。

メモ 五

○「ひく」

・ 引っばる。
・ 退却する。

三井 どうして買主は、腹を立てているのかな。

吉川 売主が、「大坂陣では佐奈田ちや」と言って買主に売った牛が、実際は「犁は一足もひかず、そのくせに人を見てはかけんとする」ような「A(七字)」「ない牛だったからじゃないかな。」

太田 そうだよね。でも売主は、「さればこそ佐奈田とは申しつれ」と言っているよ。これはどういうことなのかな。

山下 売主の言葉の、「佐奈田は、たびくかけこそしたれ、一足もひいたことはなかった」の意味と、「佐奈田」を「牛」に言い換えたときの意味をそれぞれ考えるところだろう。

三井 佐奈田は、たびたび **B(三字)** ても、一歩も **C(三字)** たことはなかった、という意味と、牛は、たびたび角で人を **D(四字)** ようとはしても、一歩も犁を **E(四字)** ことはなかった、という意味になるね。

太田 わかった。売主は佐奈田と牛を説明する「かく」と「ひく」の言葉それぞれに、同じ **F** の別の意味を重ねているんだ。

三井 なるほど。言葉のしゃれと、売主のところが、この話のおもしろさなんだね。

i **A** に当てはまる最も適切な言葉を、Iの本文中から指定された字数で抜き出して書きなさい。

ii **B** **E** に当てはまる最も適切な言葉を、II メモ 一、メモ 五の中の言葉を使って、それぞれ指定された字数で書きなさい。

ただし、 のあとの言葉につながるように、必要に応じて語形を変えて書くこと。

iii **F** に当てはまる最も適切な言葉を、次のア、エから一つ選び、記号を書きなさい。

(ア) 字数 (イ) 画数 (ウ) 発音 (エ) 音量 ()

【問五】 次の文章を読んで、下の各問いに答えなさい。

著作権の関係から本文は掲載できません。

(1) 文章中の~~~~線部を漢字に直して、楷書で書きなさい。

① ウラ ② ケツカ

(2) この文章の表現上の特徴として、最も適切なものを、次のア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 擬人法が多く使われており、青空の美しさが印象深く表現されている。

イ 現在と過去の場面を交互に書くことで、物語に深みを出している。

ウ 「……」の使用により、歯切れのよいリズムが生まれ、心情が強調されている。

エ 登場人物の自分自身への語りかけがあり、気持ちのわりややすく表されている。

(3) ———線部①「次の日から、ヒロシは一日に何度も空を見上げた」とあるが、その理由として最も適切なものを、次のア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

ア 先生の言葉にプライドが傷つき、その傷ついた気持ちを和ませたかったから。

イ 絵を描き直すことを決心し、描きたい空を見つけたかったから。

ウ 自分が思うきれいな空を、再度自分の目で確認したかったから。

エ 朝日が昇る空の色合いをきれいに描くために、いろいろな時間帯の空と比べたかったから。

著作権の関係から本文は掲載できません。

(オスカー・ブルニフィエ)「子ども哲学 美と芸術って、なに？」所収 重松清「おまけの話」による)

(4) — 線部②「机の上の画用紙は、まだ真っ白なまま

だった」とあるが、このときの「ヒロシ」の気持ちを次の
□□□□ のようにまとめた。 A □□□□ に当てはまる

最も適切な言葉を、本文中から指定された字数で抜き
出して書きなさい。また、 B □□□□ に当てはまる最も
適切な言葉を、次のア〜エから一つ選び、記号を書きなさい。

勝ち目がないのに、 A(十六字) のままの方が
いいのか、ポスターに選ばれるような絵に描き直した
方がいいのか B □□□□ 気持ちを表している。

〔ア いら立つ イ 迷う ウ あきらめる エ 責める〕

(5) — 線部③「にんまり」とあるが、佐藤さんが国語

辞典で意味を調べたところ、「ひとり満足げに声を出
さないでほえむさまを表す語」とあった。この場合
「ヒロシ」はどのようなことに満足したのか。前半の
「先生」とのやり取りの場面を踏まえて説明しなさい。

(6) 佐藤さんは、— 線部④に着目し、最後の一文に

「ヒロシ」の気持ちが反映されていると考えた。あなた
は、— 線部④の中のどの言葉にどのような「ヒロシ」
の気持ちが反映されていると考えるか。次の〈条件1〉
〜〈条件3〉に従って書きなさい。

〈条件1〉「ヒロシ」の気持ちが反映されている言葉を
「□」で示すこと。

〈条件2〉示した言葉に反映されている気持ちを、話の
展開を踏まえて書くこと。

〈条件3〉五十字以上七十字以内で書くこと。

これより先に問題はありません。

下書きなどが必要なときに、自由に使いなさい。